MITSUBISHI

三菱電気温水器 ダイヤホット

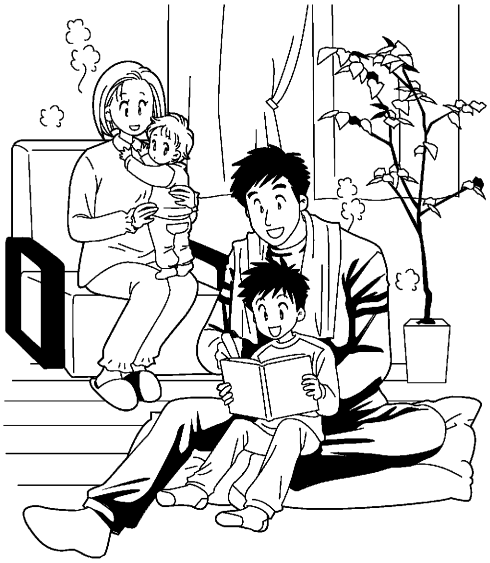
深夜電力通電制御型（8時間）／時間帯別電灯対応通電制御型

SRG-3758（タンク容量:370L）
SRG-4658（タンク容量:460L）
SRG-4658SL（タンク容量:460L）
SRG-5558（タンク容量:550L）
SRG-3058M（タンク容量:300L）
SRG-3758M（タンク容量:370L）
SRG-4658M（タンク容量:460L）

（形名の表示位置は7ページをご覧ください。）

※リモコンは別売です。（形名:RMC-8）

取扱説明書



この温水器は、申請によって通電制御型として電気料金の割引きが適用されます。適用を受けるため、必ず、据付工事店（販売店）に依頼するか、お客さまご自身で電力会社に申請を行なってください。（買い替え時などで機種変更した場合でも、電力会社へ申請が必要です。）

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みください。そのあと大切に保管し、必要なときお読みください。
- 保証書、据付工事説明書（チェックリストが入っています。）、据付工事確認書は必ず所定の記載事項を確かめて、据付工事店（販売店）からお受け取りください。
- 必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。自家浄水システム等をご使用の場合は、水質によっては故障の原因になります。
- お客さまご自身では据付けないでください。安全や機能の確保ができません。
- 試運転は、据付工事店立ち合いのもとで行なってください。その際、安全を確保するための正しい使い方について、据付工事店から説明を受けてください。
- この温水器を他に売ったり譲渡されるときなどには、次の所有者となる方が安全な正しい使用方法を知るために、この取扱説明書と据付工事説明書、保証書などを次の所有者の方へ渡してください。
- この商品は日本国内専用で、日本国外では使用できません。
  また、アフターサービスもできません。
  This appliance is designed for domestic use in Japan only and cannot be used in any other country.
  No servicing is available outside of Japan.

この取扱説明書は再生紙を使用しました。

もくじ

ページ

ご使用の前に

特長 …… 3
安全のために必ずお守りください …… 4
ご使用にあたってのお願い …… 6
各部のなまえ
● 本体 …… 7
● リモコン …… 8
準備 …… 9
● 時刻を合わせる …… 10
● 電力契約モードを選ぶ …… 11
● わき上げ温度を設定する …… 12

使いかた

たくさんお湯を使う（わき増し） …… 13
温水器を診断する（自己診断モニター機能） …… 14

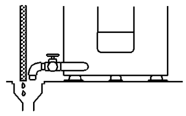
こんなとき

数日間 わき上げを停止するとき …… 15
長期間 使用しないとき …… 16
凍結防止をする …… 17
停電したとき …… 18
断水したとき …… 18
給湯を止めるとき …… 18
定期点検（有料） …… 18
日常のお手入れと点検 …… 19
故障かな? …… 20
アフターサービス …… 22
仕様 …… 裏表紙

よくあるご質問（製品の故障ではありません。）

Q 逃し弁の排水口からお湯（水）や湯気が出ている

A わき上げ中は、水がお湯になるときに体積が増える分のお湯が少しずつ排水されます。正常動作です。
ただし、わき上げ中ランプが点灯していない場合（リモコンをご利用のお客さまは、リモコンに「わき上げ中」の表示がない場合）は、弁類の故障が考えられます。



Q お湯を使っていたら、水が出てきた（リモコンに「残湯なし」表示が出た）

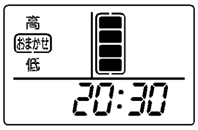
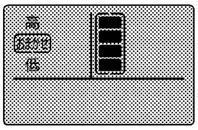
A 湯切れです。
この温水器は、電気代の安い夜間時間帯にお湯をわかしてタンクにためておき、昼間に使うのが基本です。
このため、1日に使用できるお湯の量は限りがあります。
シャワーや洗いものをするときは、流しっぱなしで使用せず、こまめに止めてください。
来客などでお湯をたくさん使用することが予測されるときは、前日に、わき上げ温度（P12）を「高」に設定してご使用ください。
時間帯別電灯でご契約のお客さまは、一時的にお湯がたくさん必要なときは、満タンわき増し（P13）を設定してください。

Q 電源を「ON」にしても、お湯が出ない

A 温水器設置直後の使い始めなど、タンク内が水の状態で電源を「ON」にしてもすぐにお湯は使用できません。
タンク全体がわき上がるまで約8時間かかります。

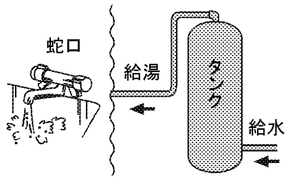
Q リモコンの時刻が表示されない

A この温水器は、深夜電力契約においてリモコン用の電源を配線しなくても別売のリモコンを使用することができますが、リモコンの一部の機能を使用できないものがあります。（右表参照）
時刻やタンク温度表示を使用するためには、別途配線工事が必要となりますので、据付工事店へご連絡ください。

機能	リモコン用の電源有り	リモコン用の電源無し
時刻設定	○ 設定できます	× 設定できません
時刻表示	○ 表示されます	× 表示されません
わき上げ温度設定	○ 設定できます	○ 設定できます
停止日数設定	○ 設定できます	○ 設定できます
タンク温度表示	○ 表示されます	× 表示されません
残湯量表示	○ 表示されます	○ 表示されます
わき上げ中表示	○ 表示されます	○ 表示されます
自己診断モニター	○ 使用できます	○ 使用できます
リモコンバックライト	○ 点灯します	× 点灯しません
リモコン表示例	 ●時刻表示：点灯 ●バックライト：有り	 ●時刻表示：無し ●バックライト：無し

Q お湯を使用すると、タンク内は空になるのでは

A 温水器は「自動給水・押上げ方式」です。蛇口をひねると、タンク内のお湯は給水水圧によって押上げられ、タンク上部の給湯口より給湯配管を通って自動的に採湯することができます。使用したお湯の分だけの水が、温水器下部の給水口より水道水圧を利用して自動的にタンクに供給されますので、タンク内は常にお湯（水）で満たされています。



※「Q」は質問を「A」は質問に対する答えを表します。

説明書中に使用しているマークについて

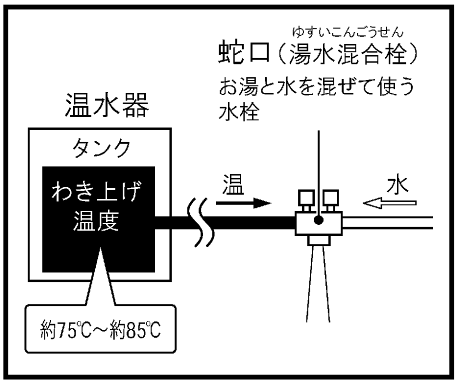
この電気温水器は、別売のリモコンを接続することで「時計」や「残湯量表示」などの機能が使えるようになります。
また、電力制度を「時間帯別電灯」でご契約のお客さまは、「わき増し」機能もご利用いただけます。
本説明書では、以下のマークを使って区分しています。

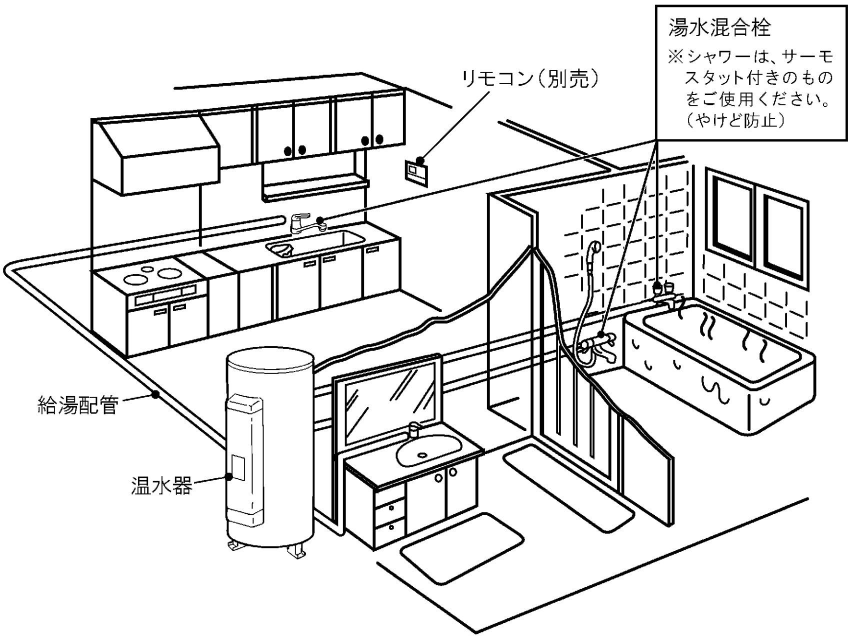
リモコン …リモコン（別売）をご利用のお客さま　　時間帯別電灯 …「時間帯別電灯」でご契約のお客さま

特長

温水器のしくみ

温水器でわき上げたお湯は、配管を通って家の中の蛇口（台所、洗面所、シャワーなど）にきます。
水と混ぜて（湯水混合栓で混ぜる）お好みの温度で使用してください。





お知らせ

- 蛇口から出るお湯は、配管部分の放熱によってタンクのわき上げ温度より低くなることがあります。

別売のリモコンを使う

この電気温水器は、別売のリモコンを接続することで「わき増し」※や「残湯量表示」などの機能が使えるようになります。

※この機能を利用するためには、ご契約の電力制度を「時間帯別電灯」にする必要があります。（下表）

リモコンを接続すると使える機能

- ■残湯量を確認できます。（P8）
- ■時刻を表示できます。（P10）
- ■わき上げ温度の設定が3段階になります。（P12）
- ■昼間に「わき増し」ができます。（P13）
- ■数日間、温水器のわき上げを停止できます。（P15）
- ■わき上げの自己診断ができます。（P14）

契約している電力制度と使える機能

機能 ＼ 電力制度	わき上げ 夜間時間帯にわき上げる	わき増し お湯が減ったら自動的に追加でわかす（昼もわかせます。）	契約の概要
時間帯別電灯	○	○	家庭の電気製品すべてに対して 夜間時間帯（23:00～7:00）は通常の1/3以下の割引き料金、昼間時間帯（7:00～23:00）は通常の10%～30%程度の割増料金が適用されます。 ※割増の程度は、電力会社により異なります。
深夜電力	○	×	電気温水器のみ、 夜間時間帯（23:00～7:00）は通常の1/3以下の割引き料金が適用されます。（昼間時間帯は通電されません。）電気温水器以外の電気製品は、通常の料金が適用されます。

- 時間帯別電灯で使用する場合は、別売のリモコン（形名:RMC-8）が必要です。
- 昼間時間帯、夜間時間帯は電力会社などにより異なります。
- 電力制度については、電力会社または据付工事店（販売店）へお問合わせください。

安全のために必ずお守りください

●ご使用の前にこの欄を必ずお読みになり、正しく安全にお使いください。
●お読みになった後は、据付工事説明書とともにお使いになる方がいつでも見られる所に保管してください。
　据付工事説明書も必ず据付工事店（販売店）から受け取ってください。

■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があります。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつきます。

■本文中に使われる図記号の意味は次のとおりです。

禁止	アース線接続
分解禁止	指示にしたがう
接触禁止	

（本体の表示）

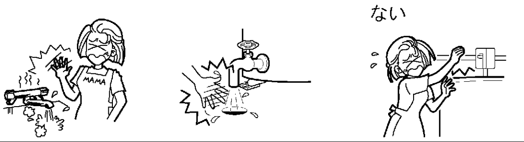
感電注意
高温注意
発火注意

⚠警告

やけどに注意

●給湯時は湯水混合栓に手を触れない
●排水時はお湯に手を触れない
●逃し弁点検時は配管に手を触れない

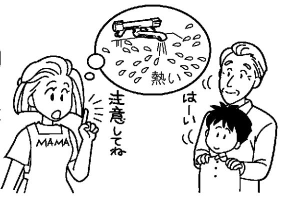
やけど注意



使いはじめはやけどに注意する

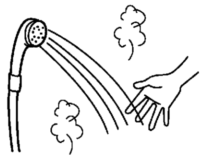
やけど注意

特に朝の使いはじめは、空気の混ざった熱湯が飛び散る場合があります。



入浴するときやシャワー使用時、台所や洗面所でお湯を使うときは、温度を指先等で確認する

温度を確認しないと、やけどをすることがあります。

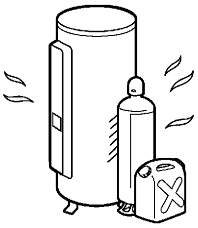


確認

近くにガス類や引火物を置かない

禁止

発火・火災になることがあります。
（ガスボンベからは2m以上離してください。）



前面カバーを開けない（P7）

分解禁止

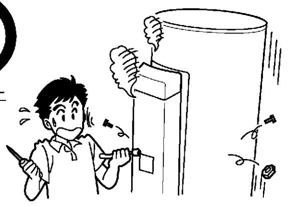
開けると、感電することがあります。

改造をしない

（修理技術者以外の人は分解・修理をしない）

分解禁止

発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

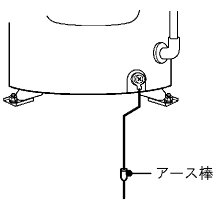


アース工事を確認する

工事に不備があると、故障や漏電のときに感電することがあります。

アース工事

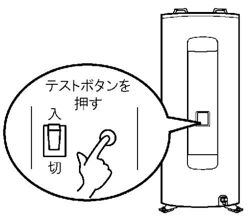
アースの取付けは、据付工事店へお問合せください。



漏電遮断器の動作を確認する（P19）

動作確認

故障のまま使用すると、感電することがあります。



異常（こげ臭いなど）時は、漏電遮断器の電源レバー（P7）を下げて電源を「切」にし、お買い上げの販売店または「三菱電機修理窓口」へ連絡する

異常のまま使用すると故障や感電、火災の原因になります。

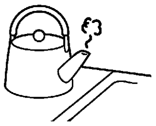
⚠注意

そのまま飲用しない

禁止

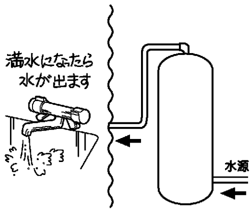
長期間のご使用によってタンク内に水アカがたまったり、配管材料の劣化などによって水質が変わることがあります。飲用される場合は、下記の点に注意し、必ず一度ヤカンなどで沸騰させてからにしてください。

- 必ず水道法に定められた飲料水の水質基準に適合した水道水を使用してください。
- 熱いお湯が出てくるまでの水(配管にたまっている水)は、雑用水としてお使いください。
- 固形物や変色、濁り、異臭があった場合には、飲用せずに直ちに、据付工事店(販売店)へ点検を依頼してください。



電源を入れるときは、本書の手順通りに行う(P9)

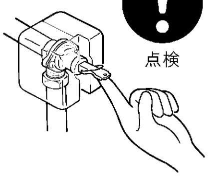
満水確認



機器に水がない状態で電源を入れたままにすると、故障の原因になります。

逃し弁の点検をする(P19)

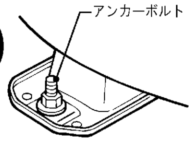
点検



点検しないとタンクや配管が破損したり、逃し弁から水漏れしたりすることがあります。また、水漏れにより電気代、水道代が高くなったり、家屋などへの不具合が発生することがあります。

脚(3カ所)がアンカーボルトで固定されているか確認する

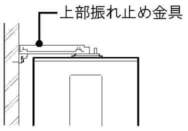
確認



固定されていないと、地震のとき、機器が倒れてけがをすることがあります。

2階以上に据付けた場合、上部振れ止め金具が壁に固定されているか確認する

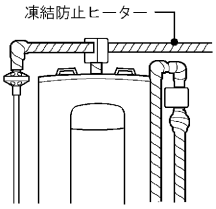
確認



固定されていないと、地震のとき、本体が倒れてけがをすることがあります。

凍結防止対策の確認をする(P17)

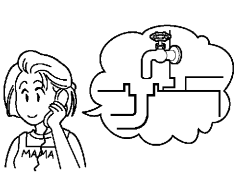
確認



凍結するとタンクや配管が破裂しやけどや水漏れをすることがあります。

床面が防水・排水処理されているか据付工事店へ確認する

確認



処理されていない場合、水漏れが起きたとき大きな損害につながることがあります。

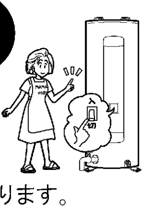
タンクの熱湯を直接排水しない(P16)

禁止

やけどをすることがあります。また、排水管などを破損することがありますのでタンク内を水にしてから排水してください。

温水器を長期間使用しない場合など漏電遮断器の電源レバーを「切」にするときは、機器と配管内の水を確実に抜く(P16)

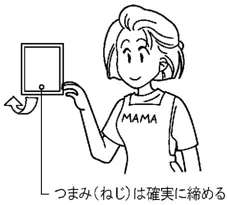
抜く



配管が凍結し、水漏れすることがあります。また、水質の変化により、健康へ影響することがあります。

操作カバーは閉じる(P7)

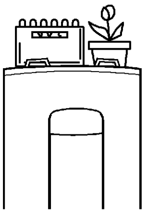
閉じる



開けておくと雨水やゴミが入り、漏電や感電することがあります。

機器に乗ったり、物を乗せたり、配管に力を加えたりしない

禁止



事故・やけどの原因になります。

ご使用の前に

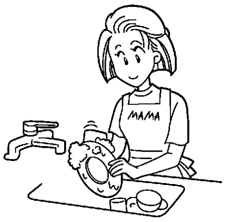
ご使用にあたってのお願い

使用にあたっては、以下のことをお守りください。

お湯を上手に使う

1日に使用できるお湯の量は限りがあります。

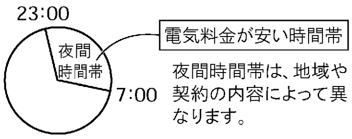
- シャワーは止めながら（髪を洗っているときは止めましょう。）
- 洗いものをするときも止めながら



流しっぱなしで使用せず、こまめに止めましょう。

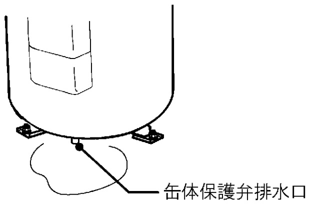
夜間時間帯のご使用について

この温水器は主に、夜間時間帯にお湯をわかしますので、夜間時間帯にお湯を使うと、翌日のお湯の温度が低くなったり、お湯がたりなくなったりする場合があります。（時間帯別電灯でご契約のお客さまは、昼間にわき増しを行い電気代が高くなる場合があります。）



万一の故障時には

本体や缶体保護弁排水口から水が排出された場合は、温水器専用止水栓を閉じ、電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバー（P7）を「切」にして据付工事店（販売店）へご連絡ください。



〈リモコン（別売）をご利用のお客さま〉

リモコンの時刻を確認する

リモコンの時刻が進んだり遅れたりした場合は、時刻を合わせ直してください。（P10）

時間帯別電灯料金制度を使用されている場合

時刻がずれていると、タンク内をわき上げるとき、ずれた分の時間は電気料金の高い昼間電力を使用するため、電気料金は割増になります。

契約している電力制度を確認する

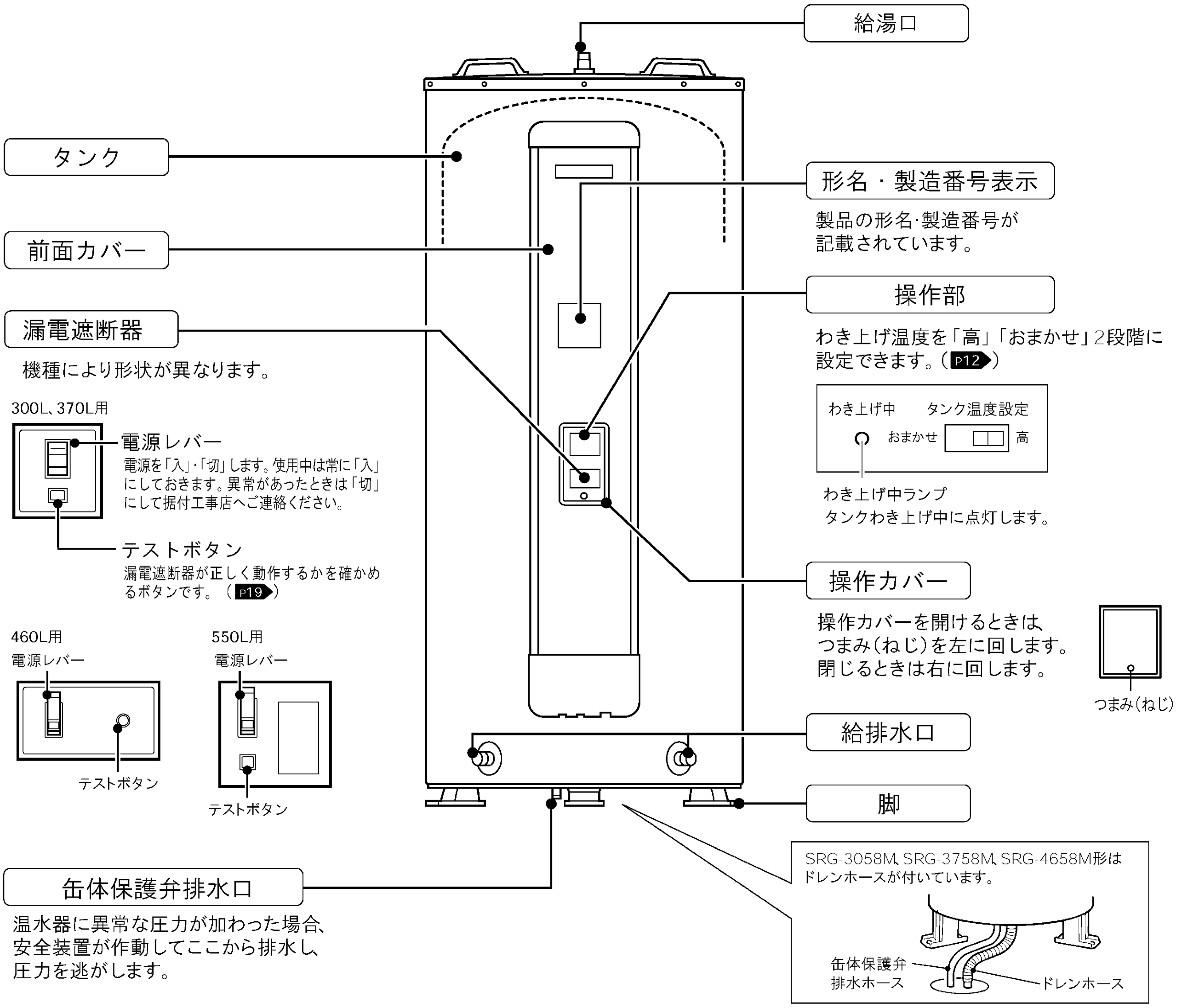
契約している電力制度によって一部ご利用いただけない機能※があります。（P3）

ご契約の電力制度を据付工事店（販売店）にご確認ください。

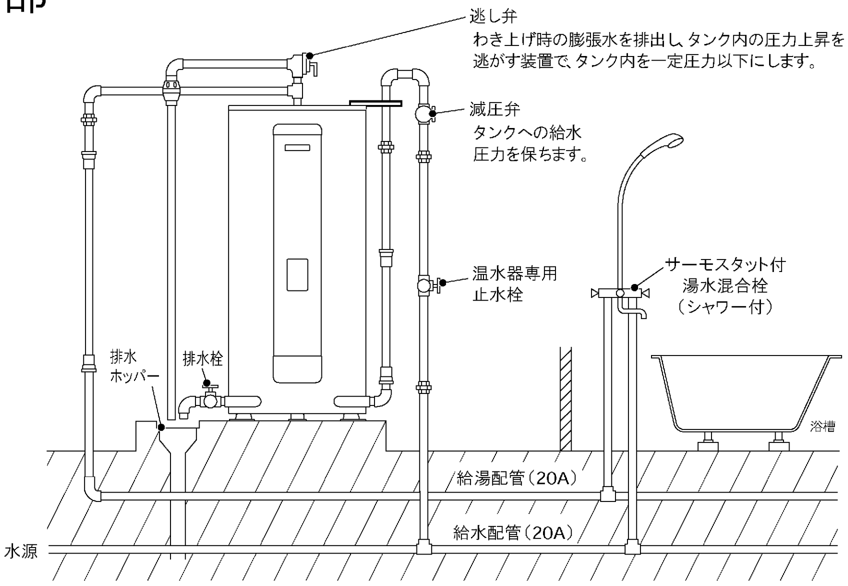
※深夜電力制度でご契約のお客さまは、わき増し機能（P13）をご利用できません。

各部のなまえ

本体



本体周辺部

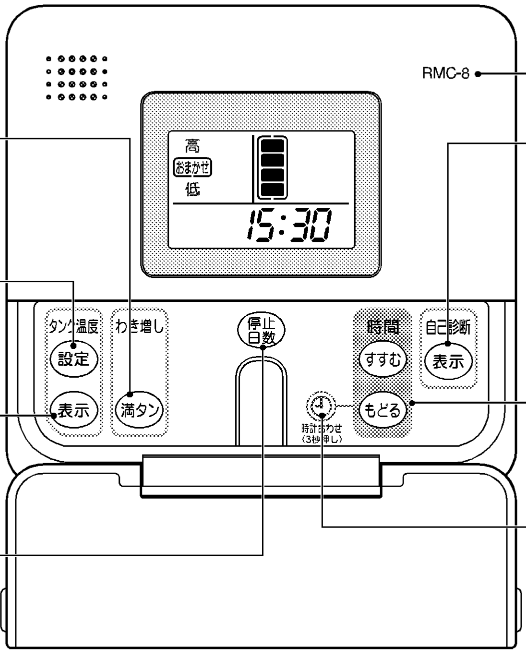


ご使用の前に

各部のなまえ

リモコン（別売部品　形名：RMC-8）

フタを開けた状態です。



形名

わき増しスイッチ
タンク内の湯のわき増しができます。（P13）

自己診断スイッチ
昨日のわき上げ状態や電力使用量を調べることができます。（P14）
また、電力契約モードを設定するときに使用します。（P11）

タンク温度設定スイッチ
わき上げ温度が設定できます。（P12）

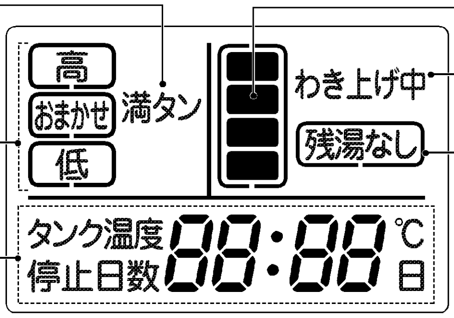
タンク温度表示スイッチ
現在のタンク内（上部）の温度を表示します。（P12）

時刻設定スイッチ
現在時刻を設定したり、変更するとき使用します。（P10）

わき上げ停止日数スイッチ
数日間温水器のわき上げを停止したいとき使用します。（P15）

時刻合わせスイッチ
現在時刻を設定したり、変更するとき使用します。（P10）

表示部（説明のため、画面はすべての表示が点灯した状態にしてあります。）



わき増し表示
わき増しが設定されていると点灯します。

残湯量表示

わき上げ中表示
わき上げ時に点灯します。

わき上げ温度設定表示

残湯なし表示
タンク内のお湯が少なくなると点滅または点灯します。

現在時刻、タンク温度表示、停止日数表示

残湯量の見かた

お湯の使用状況に合わせてリモコンの残湯量表示は下表のように変化します。
お湯を使うとお湯の量は減り、わき上げを行うとお湯の量は増えていきます。

残湯量表示	■■■■	■■■	■■	■ 点滅注 残湯なし	点灯 残湯なし	■ 点灯 残湯なし	■■
550L	450L以上（ほぼ満タン）	200L以上 450L未満	75L以上 200L未満	75L未満	残湯なし（湯切れ）	75L未満	75L以上 200L未満
460L	360L以上（ほぼ満タン）	200L以上 360L未満	75L以上 200L未満	75L未満	残湯なし（湯切れ）	75L未満	75L以上 200L未満
370L	270L以上（ほぼ満タン）	200L以上 270L未満	75L以上 200L未満	75L未満	残湯なし（湯切れ）	75L未満	75L以上 200L未満
300L	200L以上（ほぼ満タン）	150L以上 200L未満	75L以上 150L未満	75L未満	残湯なし（湯切れ）	75L未満	75L以上 150L未満
お湯の量（お湯の増減）	→				減		→ 増

注.「残湯なし」表示はリモコン用の電源の有無により表示が異なります。
- リモコン用の電源有り：「点滅」
- リモコン用の電源無し：「点灯」

お願い
- リモコンは、防水タイプではありません。水のかかる場所や屋外には取り付けないでください。故障の原因になります。

お知らせ
- リモコン表示部のバックライトの点灯は、スイッチを押してから約1分間です。
- 深夜電力契約でリモコン用の電源が配線されていない場合は、「時刻表示」「湯温表示」「バックライト」の機能を使用できません。
- 残湯量表示の「■」は45℃以上のお湯を表しています。自然放熱などで、タンク内のお湯の温度が下がると、お湯を使わなくても表示が変わることがあります。

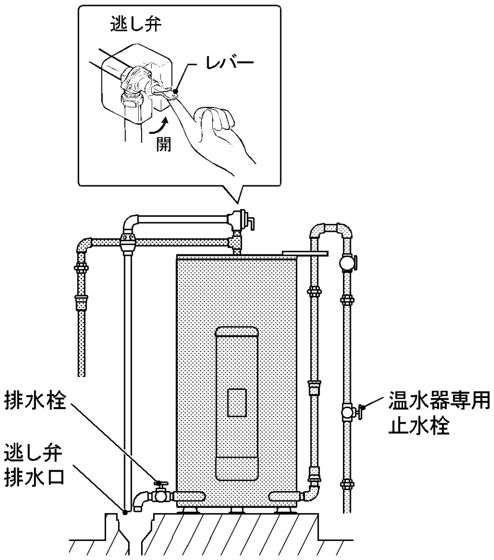
準備

使い始めは、次の手順で操作します。また、タンクの水抜きをせずに1カ月以上温水器を使用しなかった場合は、いったんタンクの水抜きをして（p16）から次の手順を行なってください。

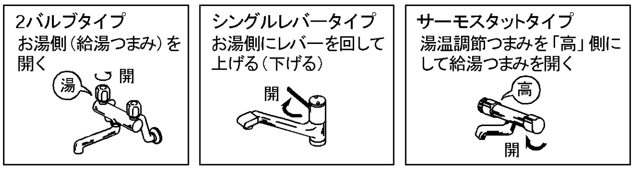
※必ず、手順通りに行なってください。わき上げできない場合があります。
方法がわからない場合は、据付工事を行なった販売店・工事店、または、当社ご相談窓口（p23）へご相談ください。

1.温水器のタンクを満水にする

①蛇口（湯水混合栓）、排水栓が閉じていることを確認する
②タンク内の空気を抜くために、逃し弁を開く
③温水器専用止水栓を開いてタンクに水を入れる
タンクが満水になると逃し弁排水口から水がでます。満水までの目安は約30分です。
（配管や水源水圧によって多少異なります。）
④満水になったら、逃し弁を閉じる
温水器専用止水栓は、閉じないでください。
⑤給湯配管の空気を抜くために、蛇口（湯水混合栓）のお湯側を開く（1カ所）



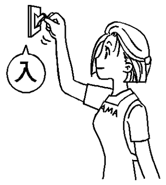
操作の方法は湯水混合栓のタイプによって異なります。



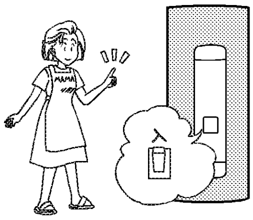
空気が抜け、蛇口から水が出たら蛇口を閉じてください。

2.電源を入れる

①200V電源ブレーカーを「入」にする
（または分電盤の電源ブレーカーを「入」にする）



②漏電遮断器の電源レバーを「入」にする（p7）



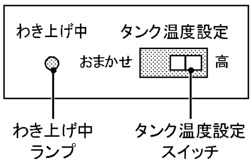
⚠注意
通電はタンクを満水にしてから行う

3.タンクのわき上げ温度を設定する

わき上げ温度は、本体の操作部で設定します。

①本体の操作部でタンクのわき上げ温度を設定する
（p12）

本体操作部

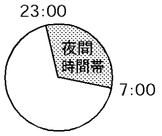


リモコン（別売）をご利用のお客さま

リモコン（別売）をご利用の場合はリモコンで設定します。

①時刻を合わせる（p10）
②電力契約モードを確認する（p11）
（時間帯別電灯でご利用のお客さまのみ）
③タンクのわき上げ温度を設定する（p12）

夜間時間帯（p6）にお湯をわき上げます。



夜間時間帯は、地域によって異なります。

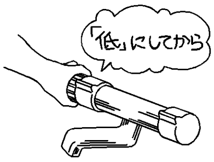
わき上げ中は、本体の「わき上げ中ランプ」が点灯します。リモコンをご使用の場合は、リモコンに「わき上げ中」が表示されます。

お知らせ 時間帯別電灯でご契約の場合、初日と2日目は昼間時間帯でもわき上げることがあります。

4.お湯を使う

お湯は翌朝から使用できます。

やけど防止のため、湯水混合栓の湯温調節つまみを「低」側にしてから給湯つまみを開き、適温に調整してお湯を使用します。



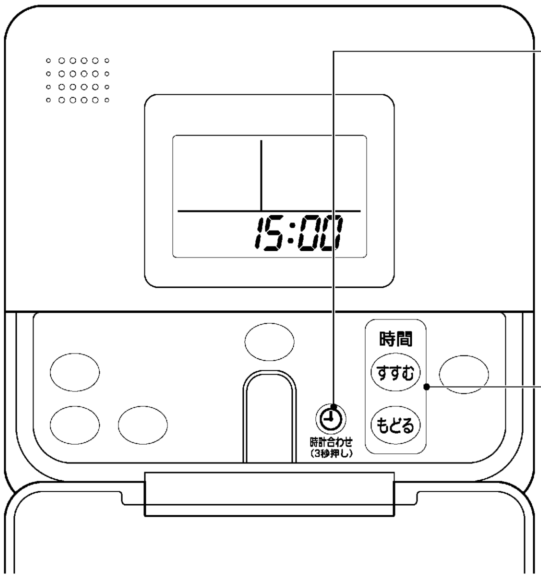
⚠警告
使いはじめは、やけどに注意する
特に朝の使いはじめは、空気の混ざった熱湯が飛び散る場合があります。

時刻を合わせる

温水器を使うためには、まずリモコンの時刻を正確な時刻に合わせてください。
時刻が正確に合っていないと、電気料金が割高になる場合があります。

注.深夜電力契約でリモコン用の電源が配線されていない場合は、時刻が表示されませんので
時刻設定は不要です。

リモコン

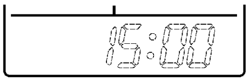


必要な箇所を表示してあります。

1

を3秒以上押す

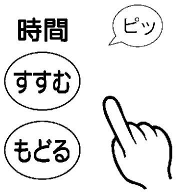
表示部



(例)午後3時

2

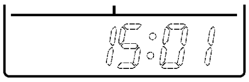
表示部が点滅中に



を押して
時刻を合わせる

(すすむ) を押すと1分間ずつ、表示部の数字が進みます。
(もどる) を押すと1分間ずつ、表示部の数字が戻ります。
(スイッチを押し続けると、表示が早く変わります。)

表示部

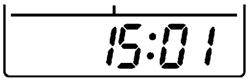


(例)午後3時1分

3

を押す(設定完了)

表示部



約10秒間経過すると を押さなくても時刻設定が完了します。

お願い

- 時計の時刻は停電などにより若干変動します。時刻が進んだ場合や遅れた場合は、時刻を合わせ直してください。また、1カ月に一度は時刻が合っているかご確認ください。
- 表示部に「00:00」が点滅している場合は、必ず時刻を合わせてください。わき上げできません。

お知らせ

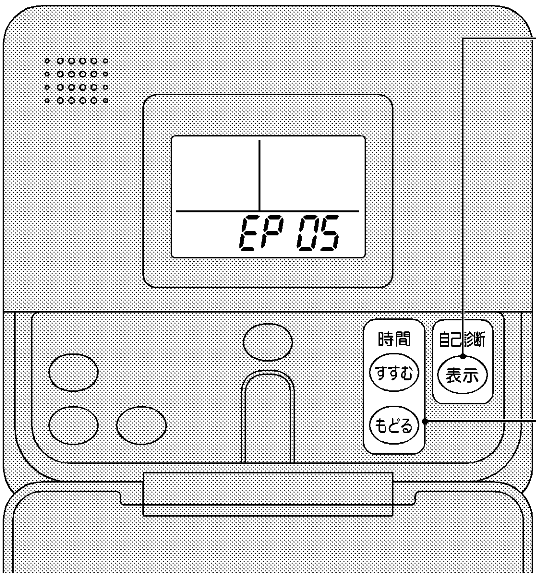
- 時刻は24時間表示です。昼の12時の場合は「12:00」を、夜の12時の場合は「0:00」を表示します。

電力契約モードを選ぶ

時間帯別電灯契約の種類によって、夜間時間帯や安価な時間帯が異なります。
電気料金を抑えるため、必ずご使用の契約に合う電力契約モードを選んでください。

深夜電力でご契約のお客さまは設定不要です。

リモコン



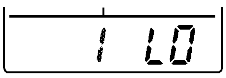
必要な箇所を表示してあります。

お買い上げ時は …表示「01」

1

を押す

表示部

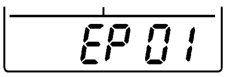


「昨日のわき上げ状態」が表示されます。

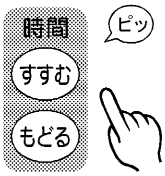
2 「昨日のわき上げ状態」が表示中に

を3回押す

表示部

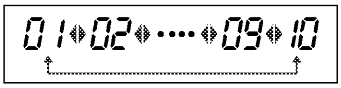


電力契約モード表示になります。

3 

を押して
電力契約モードを選ぶ

(すすむ)(もどる) を押すごとに表示が切り替わります。



4

を押す

表示部

（例）電力契約モード 05

設定完了です。

時刻表示に戻ります。

電力契約モードの内容（平成18年2月現在）

EP 01（0〜7 夜間時間帯／7〜10 朝晩・リビング／10〜17 昼間時間帯／17〜23 朝晩・リビング／23〜24）
- 東京電力:電化上手 ● 関西電力:はぴeタイム ● 沖縄電力:Eeらいふ

EP 02（0〜7 夜間時間帯／7〜9 朝晩・リビング／9〜17 昼間時間帯／17〜23 朝晩・リビング／23〜24）
- 中部電力:Eライフプラン

EP 03（0〜8 夜間時間帯／8〜10 朝晩・リビング／10〜17 昼間時間帯／17〜23 朝晩・リビング／23〜24）
- 中国電力:ファミリータイム

EP 04（0〜8 夜間時間帯／8〜10 朝晩・リビング／10〜17 昼間時間帯／17〜22 朝晩・リビング／22〜24）
- 北陸電力:エルフナイト10プラス ● 九州電力:電化deナイト

EP 05（0〜7 夜間時間帯／7〜23 昼間時間帯／23〜24）
- 東北電力:やりくりナイト8 ● 東京電力:おトクなナイト8 ● 北陸電力:エルフナイト8
- 中部電力:タイムプラン ● 関西電力:時間帯別電灯
- 四国電力:電化deナイト、得トクナイト ● 九州電力:時間帯別電灯
- 沖縄電力:時間帯別電灯

EP 06（0〜8 夜間時間帯／8〜22 昼間時間帯／22〜24）
- 東北電力:やりくりナイト10、やりくりナイトS ● 東京電力:おトクなナイト10
- 北陸電力:エルフナイト10 ● 九州電力:よかナイト10

EP 07（0〜8 夜間時間帯／8〜23 昼間時間帯／23〜24）
- 中国電力:エコノミーナイト

EP 08（0〜6 夜間時間帯／6〜22 昼間時間帯／22〜24）
- 北海道電力:ドリーム8、ドリーム8エコ（夜間時間帯22時〜6時）

EP 09（0〜7 夜間時間帯／7〜23 昼間時間帯／23〜24）
- 北海道電力:ドリーム8、ドリーム8エコ（夜間時間帯23時〜7時）

EP 10（0〜8 夜間時間帯／8〜24 昼間時間帯）
- 北海道電力:ドリーム8、ドリーム8エコ（夜間時間帯24時〜8時）

契約している電力制度の内容については、各電力会社にお問い合わせください。

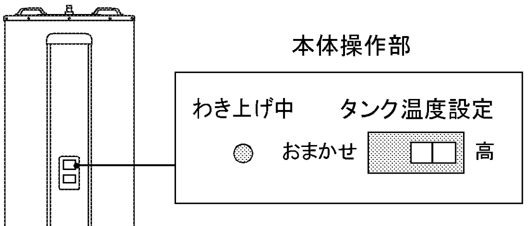
お知らせ ● 手順4で10秒以上スイッチ操作がない場合は、表示されている電力契約モードで設定されます。

ご使用の前に

わき上げ温度を設定する

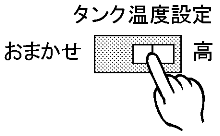
温水器を使うためには、タンクのわき上げ温度を設定してください。
通常は（使いはじめは必ず）、湯切れ防止のため「高」に設定してご使用ください。
お湯の使用量が少ない場合は、省エネのために「おまかせ」または「低（リモコン使用時のみ）」にしてください。
ただし、来客などでお湯をたくさん使用することが予測されるときは、前日に、「高」に設定してください。

お知らせ ●「おまかせ」では、過去の使用湯量と現在の給水水温から翌日の使用湯量を予測して、約75℃～約85℃の範囲でわき上げ温度を決定し、ムダなく効率的にわき上げます。



お買上げ時は	…高
設定できる温度は	…おまかせ／高

1 本体操作部の タンク温度設定スイッチをスライドさせる

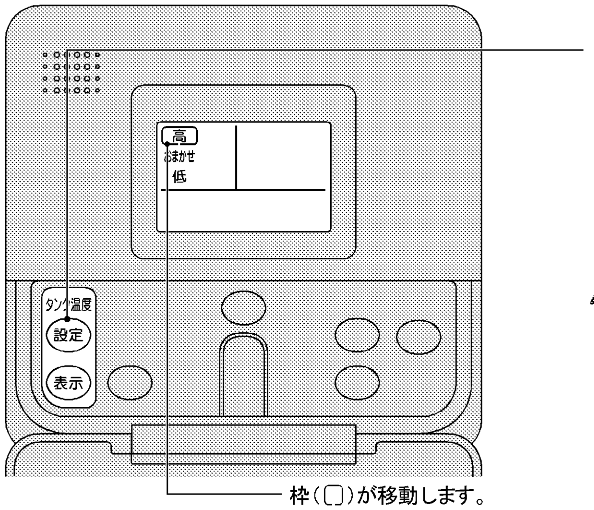


わき上げ温度設定	わき上げ温度（目安）	長所・短所
高	約 85℃	●最高の温度でわき上げるのでお湯をたくさん使えます。
おまかせ	冬期…約 80～85℃ 春～秋…約 75～85℃	●効率よくわき上げるので省エネ効果があります。

注.わき上げ温度は、わき上げ直後の温度です。

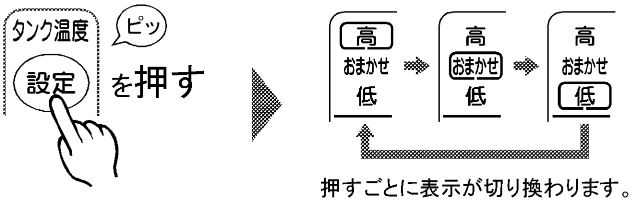
リモコン（別売）をご利用のお客さま　※本体の設定よりもリモコンの設定が優先されます。

リモコン　　必要な箇所を表示してあります。



お買上げ時は	…高
設定できる温度は	…低／おまかせ／高

1 タンク温度 設定 を押す



押すごとに表示が切り換わります。

2 スイッチを押してから約2秒後、設定が完了します。

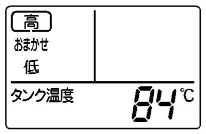
わき上げ温度設定表示	わき上げ温度（目安）	長所・短所
高	約 85℃	●最高の温度でわき上げるのでお湯をたくさん使えます。
おまかせ	冬期…約 80～85℃ 春～秋…約 75～85℃	●効率よくわき上げるので省エネ効果があります。
低	約 75℃	●余分にわき上げないので省エネ効果があります。 ●湯切れの心配があります。

注.わき上げ温度は、わき上げ直後の温度です。また、リモコンに表示される温度は、若干上下することがあります。

タンク内の温度を表示する

温水器のタンク内上部の温度を表示します。

表示 を押す



時刻表示から、タンク内の温度表示に切りかわります。約10秒間表示後、時刻表示に戻ります。

お知らせ
- タンク内の温度は、放熱によって時間の経過とともに少しずつ低下しますので、設定温度よりも低く表示されることがあります。（通常、温度の低下は、1時間に約1℃ですが、外気温度によってはそれ以上低下することがあります。）
- わき上げ中は、タンク内の湯温表示が変動することがあります。
- 深夜電力契約でリモコン用の電源が配線されていない場合は、「タンク温度表示」の機能は使用できません。

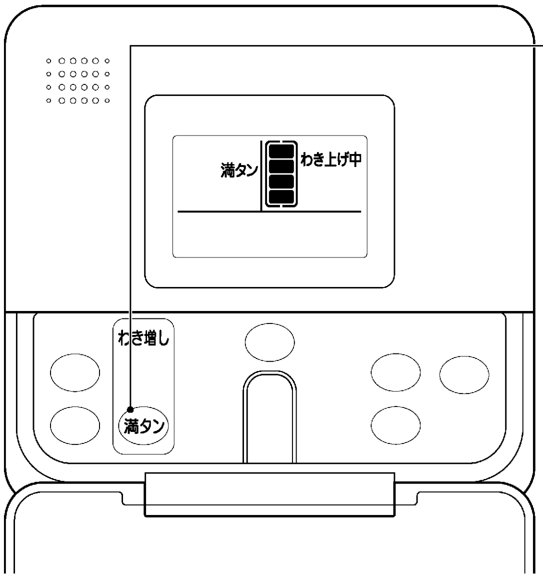
たくさん お湯を使う（満タンわき増し）

「わき増し」とは、お湯がたりなくならないように、減ってきたらそのつどお湯をわき上げる機能です。
来客などでたくさんのお湯が必要なときは「満タンわき増し」を設定してください。
一度設定すると、設定したその日（昼間時間帯注）は何回でもタンク全体のわき増しを行います。
満タンわき増しは、夜間時間帯注（P6）になると自動的に解除されます。

注.昼間時間帯、夜間時間帯は地域や電力契約の内容によって異なります。（P11）

（「時間帯別電灯」でご契約のお客さまがご利用できる機能です。深夜電力でご契約のお客さまは、ご利用できません。
また、満タンわき増しは時刻を設定していないと使用できません。）

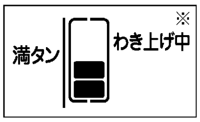
リモコン



必要な箇所を表示してあります。

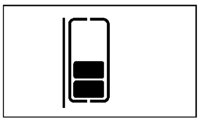
1 満タン を押す

表示部（設定時）



「満タン」が点灯

表示部（解除時）



「満タン」が消灯

※お湯が減る（タンクが満タンの状態から約100L使用する）とわき増しが開始されます。わき増し中は、「わき上げ中」が表示されます。

2 スイッチを押してから約2秒後、
設定が完了します。

解除するとき　もう一度 満タン を押す

お知らせ
- わき増しは、昼間電力でタンク内をわき上げるので電気料金は割高になります。
- わき増しの場合も、「わき上げ温度を設定する（P12）」で設定した温度にわき上げます。

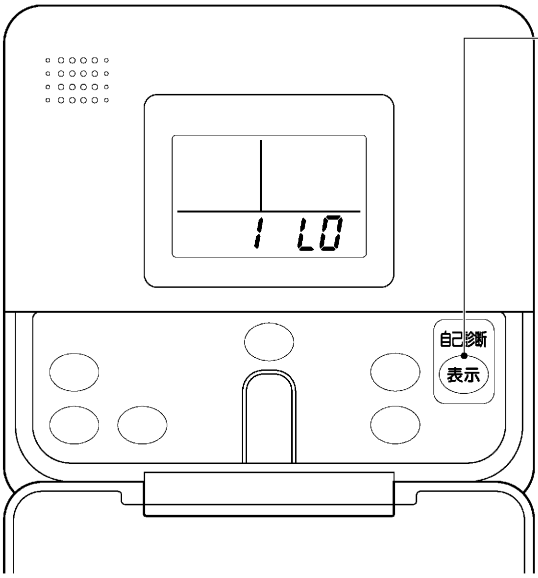
お湯がたりなくなったときに

温水器を診断する（自己診断モニター機能）

この温水器は、お湯のわき上げ状態を表示することができます。お湯の量がたりなくなったときや設定したわき上げ温度までわき上げできなかったときは、次の操作で原因を調べることができます。
また、昨日の電力使用量（昼間時間帯の電力使用量、夜間時間帯の電力使用量）※を調べることもできます。

※ここで記載する「昨日」とは、「昨日の夜間時間帯終了時間～当日の夜間時間帯終了時間」を表します。
　夜間時間帯終了時間は電力契約により異なります。（P6）

リモコン

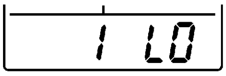


必要な箇所を表示してあります。

1

を押す

表示部



昨日の「わき上げ状態」が表示されます。

2 （表示）を押すごとに、

「昼間時間帯の電力使用量」→「夜間時間帯の電力使用量」→「電力契約モード」と表示がかわります。

下表の各表示画面で、約10秒間スイッチ操作がない場合は、時刻表示に戻ります。

機能	表示例	表示の意味
わき上げ状態	1 LO（機能番号 ①）	①下表参照
昼間時間帯の電力使用量	2 10（機能番号 ②）	表示された数字が電力使用量(kWh)の目安です。 ②10（kWh）　③30（kWh）
夜間時間帯の電力使用量	3 30（機能番号 ③）	
電力契約モード	EP 01	P11 参照

わき上げ状態の見かた

表示	わき上げ状態	お湯がたりなくなったとき
LO	わき上げは完了しています。（据付工事直後や2時間以上の停電後、最初にわき上げが完了するまでは「LO」が表示されます。）	昼間時間帯にたくさんのお湯を使用したため、湯量不足になりました。
L1	給水水温が低かったため、設定したわき上げ温度までわき上がっていません。	わき上げ温度が低いため、使用できる湯量が少なくなり、お湯がたりなくなりました。
L2	夜間時間帯にお湯を使用したため、設定したわき上げ温度までわき上がっていません。	
L3	夜間時間帯にお湯を使用したため、または夜間時間帯に2時間以上停電したため、設定したわき上げ温度までわき上がっていません。	

時間帯別電灯でご契約のお客さまは、お湯がたりなくなった場合は「わき増し（P13）」を利用してください。
深夜電力でご契約の場合は、わき増しが利用できません。時間帯別電灯に契約を変更すれば、わき増しを利用することができます。
電力制度の契約については、据付工事店（販売店）または最寄りの電力会社にご相談ください。

お知らせ
- 電力使用量は夜間時間帯終了時刻（朝7時など）に切り替わります。
  夜間時間帯終了時刻は電力契約により異なります。
- 夜間時間帯終了時刻（朝7時など）に停電していると、自己診断モニターの結果が正しく表示されない場合があります。

数日間 わき上げを停止するとき

旅行などで数日間お湯を使用しないときに、指定した日数のあいだ温水器のわき上げを停止させ、電気代を節約することができます。

お買上げ時の設定	…なし
設定できる範囲	…2日～15日／連続停止

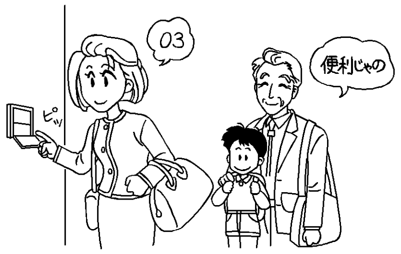
（1カ月以上使用しない場合 P16）

わき上げ停止日数の決めかた

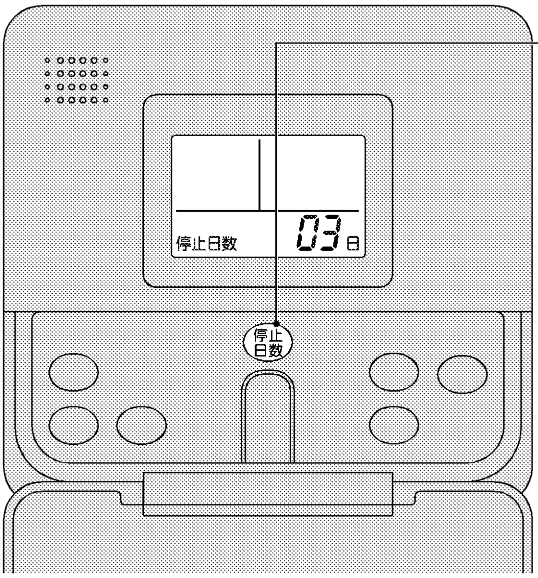
例）10月1日に出発し、10月4日に帰宅する3泊4日の旅行の場合

- 出発日（10月1日）に設定する場合は、停止日数「 03 」を設定します。
  1日、2日、3日の昼間の使用を止めるので「03」を設定します。
  帰宅日には、朝からお湯が使用できます。
- 出発日の前日に設定する場合は、停止日数「 04 」を設定します。
  帰宅日には、朝からお湯が使用できますが、出発日にはお湯を使用できません。

〈予定日より早く帰宅した場合〉
まずは停止日数を解除してください。翌朝からお湯が使用できるようになります。
「時間帯別電灯」でご契約のお客さまは、わき増し（P13）を使用してください。



リモコン

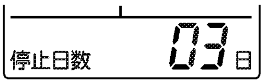


必要な箇所を表示してあります。

1 設定する日数が表示されるまで

を押す

表示部



（停止日数）を押すごとに表示部の停止日数が進みます。
（押し続けると、早く変わります。）

リモコン用の電源の有無により表示や解除方法が異なります。

- リモコン用の電源有りの場合

2日 02 → 3日 03 → … → 15日 15 → 連続停止 -- → 解除 13:50（現在時刻表示）→ 02

解除するときは「現在時刻表示」にします。
停止日数スイッチを押し続けた場合は、「現在時刻（解除）」が表示されません。
いったん「連続停止（--）」で止めてから、停止日数スイッチを押してください。

- リモコン用の電源無しの場合

2日 02 → 3日 03 → … → 15日 15 → 連続停止 -- → 解除（未表示）→ 02

解除するときは「未表示」にします。
停止日数スイッチを押し続けた場合は、「未表示（解除）」が表示されません。
いったん「連続停止（--）」で止めてから、停止日数スイッチを押してください。

2 スイッチを押してから約2秒後、
設定が完了します。

お知らせ

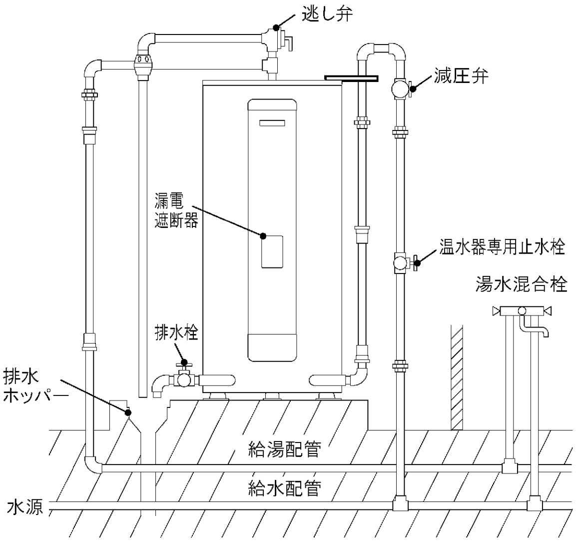
- 連続停止（ -- ）を設定した場合、解除するまでわき上げを行いません。
- 停止日数の表示は、1日ごとに減っていきます。
  （連続停止（ -- ）が表示されているときは除く。）
- 停止期間中に下記の動作または設定を行うと自動解除されます。
  - 満タンわき増しの設定
  - 現在時刻の設定
  - エラー発生時

長期間 使用しないとき

長期間(1カ月以上)使用しないときは、運転を止めタンクの水を抜きます。

⚠注意

- 長期間(1カ月以上)使用しないときは、タンクの水を抜く(水質変化による健康への影響)
- タンクの熱湯を直接排水しない(やけど、排水管などの破損の原因)



1 電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にする

電気の供給を停止します。(あらかじめ前日に「切」にしておけば、ムダにお湯を捨てることがなくなります。)

2 タンク内のお湯を水にするために、湯水混合栓(例えば台所など)を開き、熱いお湯が出なくなるまでお湯を出す

(熱いお湯が出なくなったら、湯水混合栓を閉じてください。)

お願い ● お湯の温度を調節して60℃以下で排水してください。

3 温水器専用止水栓を閉じる

温水器(タンク)への給水を止めます。

4 逃し弁のレバーを上げる

タンクへ空気を取り入れます。

5 排水栓を開く

タンクの水(お湯)を抜きます。
排水ホッパーから排水があふれないように排水栓を調整してください。水が抜けるまでに約40分～50分かかります。

⚠警告

排水時は、やけどに注意する

6 手順5完了後、1時間程度放置してから、排水栓を閉じる

お願い ● 排水直後に逃し弁を閉じないでください。タンクが負圧になり破損する原因となります。(逃し弁は再び使用するときまで閉じないでください。)

再び使用するとき
排水栓が閉じていることを確認してから、準備(P9)の手順を行なってください。

凍結防止をする

寒い季節になったら、凍結防止処置（凍結防止ヒーターのプラグを入れる、凍結予防運転を設定する）が行われているか、必ず確認してください。各配管に保温工事がしてあっても、冬期は本体周囲温度が0℃以下になると配管が凍結し、機器や配管が破損することがあります。（寒冷地だけでなく暖かい地域でも凍結することがあります。）
凍結防止対策として「凍結防止ヒーターによる方法」「少量の水を流し続ける方法」「水抜きによる方法」などがあります。どの方法で施工されたのか据付工事店へ確認してください。また、お客さまが行う具体的な操作方法についても確認し、凍結防止の操作を行なってください。

⚠注意

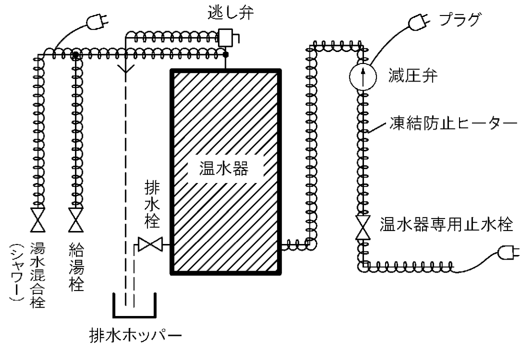
- 凍結防止対策の確認をする
  凍結するとタンクや配管が破裂し、やけどや水漏れをすることがあります。

お願い

- 配管が凍結した場合は、温水器専用止水栓を閉じて据付工事店（販売店）へご連絡ください。

● 凍結防止ヒーター（市販品）による方法

凍結防止ヒーターが図のように巻かれているか確認します。使用するときは、すべてのプラグをコンセントに差し込みます。凍結しない季節はコンセントからプラグを抜いておきます。



● 少量の水を流し続ける方法

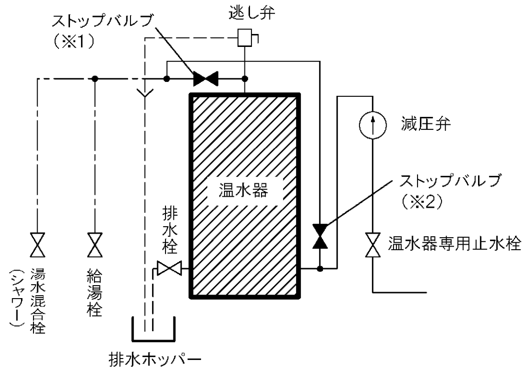
（凍結防止の間、お湯は使用できません。）

〈夜 お湯を使わなくなったら〉

①ストップバルブ（※1）を閉じ、ストップバルブ（※2）を開く
②各給湯栓、湯水混合栓を少し開けて、糸引き状態に水を流す

〈翌朝使用するとき〉

①各給湯栓、湯水混合栓を閉じる
②ストップバルブ（※2）を閉じ、ストップバルブ（※1）を開く



● 水抜きによる方法

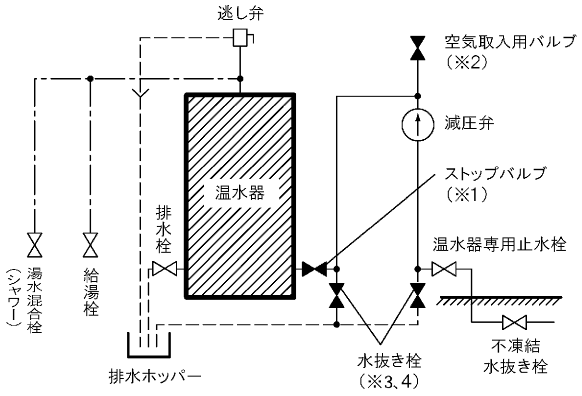
（凍結防止の間、お湯は使用できません。）

〈夜 お湯を使わなくなったら〉

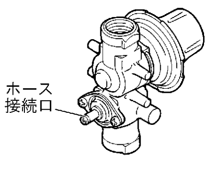
①温水器専用止水栓と不凍結水抜き栓を閉じる
②ストップバルブ（※1）を閉じ、空気取入用バルブ（※2）を開き水抜き栓（※3、4）を開く
③減圧弁のホース接続口を押す〈図〉
（詳しくは減圧弁の説明書をご覧ください。）
④逃し弁のレバーを上げ、湯水混合栓、給湯栓を開く
⑤排水栓を開き、15〜20L程度（約2分間）排水する
（排水が終わったら排水栓を閉じてください。）

〈翌朝使用するとき〉

①逃し弁のレバーを下げる
②減圧弁のホース接続口を引き出す
③空気取入用バルブ（※2）と水抜き栓（※3、4）を閉じる
④不凍結水抜き栓、温水器専用止水栓とを開きストップバルブ（※1）を開く
⑤湯水混合栓、給湯栓を閉じる



減圧弁



停電したとき

この温水器はメモリ機能がついていますのでお客さまが設定した「時刻」や「わき上げ温度」などは記憶されています。
ただし、時刻がずれることがありますので、必ず時刻を合わせ直してください。

- わき上げ中に停電した場合は、停電終了後すぐに、わき上げを行います。
  停電時間によっては、時間がたりなくて設定したわき上げ温度までわき上がらない場合があります。
- 停電終了後、リモコンの設定は、停電前の設定に戻ります。

お願い ● 必ず時刻を確認してください。時刻が合っていない場合は正確な時刻に合わせ直してください。（P10）
正確な時刻に合わせていないと、電気料金が割高になる場合があります。

断水したとき

断水したときや近くで水道工事が行われるときは、温水器専用止水栓（P7）を閉じてください。
（閉じると温水器からのお湯が止まります。）
閉じないでそのまま使用すると、濁った水で減圧弁のストレーナー部が目詰まりし、出湯量が減少したり、お湯が濁る原因になります。工事が終了したら、蛇口の水側を開き、水の汚れがなくなったのを確認してから、温水器専用止水栓を開いて使用を再開してください。

給湯を止めるとき

湯水混合栓のパッキンの交換などで、温水器からの給湯を止めるときは、温水器専用止水栓（P7）を閉じてください。

お願い ● パッキン交換などの作業を行う場合、一度、蛇口を開き、お湯が出なくなったことを確認してから作業を行なってください。

定期点検（有料）

温水器を少しでも長くお使いいただくために、3～4年に1度定期点検（有料）を行なってください。
定期点検については、据付工事店（販売店）または「三菱電機 修理窓口」（P22）へご相談ください。
点検の結果、部品交換が必要なものは、有料で交換します。

● 定期点検の主な内容

項　目	内　　容
据付状態	設置面、配管状態、配管その他の保温処置、電気配線などの確認
機能部品	電気部品（配線、導通、動作の確認）、弁類（減圧弁、逃し弁）などの点検および消耗部品の交換
清　　掃	タンク内の清掃（沈殿物の除去など）

● 消耗部品

以下の部品は消耗部品です。

減圧弁　逃し弁　ヒーター　パッキン類　センサー類

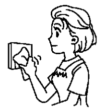
お願い ● 上記部品の交換時は、当社純正部品をご指定ください。

日常のお手入れと点検

日常のお手入れ

■リモコンのお手入れ

本体やリモコンの表面が汚れたときは、乾いた布や固くしぼった布で拭いてください。



お願い ● ベンジンやシンナーなどの化学薬品やアルコールは、使用しないでください。変形や変色の原因になります。

1年に2～3回程度のお手入れと点検

■漏電遮断器の動作点検

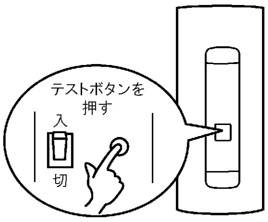
漏電遮断器の点検は、200V電源供給中に行なってください。

- ●時間帯別電灯でご契約の場合…いつでも点検できます。
- ●深夜電力でご契約の場合…夜間時間帯に点検を行なってください。

①テストボタンを押す
電源レバーが「入」→「切」になれば正常です。
「切」にならない場合は、据付工事店にご連絡ください。

②必ず電源レバーを「入」に戻す

⚠警告
漏電遮断器の動作を確認する（感電の原因）

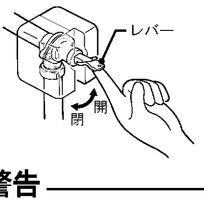


■逃し弁の点検

動作点検と水漏れ点検を行います。

〈動作点検〉
レバーを上げ、水（お湯）が排水ホッパーへ出ることを確認する
水（お湯）が出れば正常です。
水（お湯）が出ない場合は、温水器専用止水栓を閉じ、電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店へご連絡ください。また、レバーの動きが悪い場合は、早めに据付工事店へご連絡ください。動作確認後は必ずレバーを下げてください。

〈水漏れ点検〉
わき上げをしていないとき（本体の「わき上げ中ランプ」が点灯していないとき※）、排水ホッパーから水（お湯）が出ていないかを確認する
※リモコン（別売）をご利用の場合は、リモコンの表示部に「わき上げ中」が表示されていないときのことをいいます。
水（お湯）が出ていなければ正常です。
水（お湯）が出ている場合は、レバーを数回、上下に動かします。それでも、水が止まらない場合は、温水器専用止水栓を閉じ、電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店へご連絡ください。

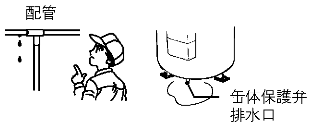


⚠警告
点検時は、配管に手を触れない（やけどの原因）

⚠注意
逃し弁の点検をする
点検をしないと、タンクや配管が破裂し、やけどの原因になります。

■配管、缶体保護弁排水口からの漏水点検

配管の保温材破損や配管からの水漏れと、缶体保護弁排水口から水が排出されていないかを点検します。水漏れが生じている場合は、据付工事店にご連絡ください。特に冬期に入る前には、必ず保温材のチェックを行います。破損している場合、配管が凍結し、本体や配管が破損することがあります。



⚠注意
配管を点検する
マンションなど、中･高層住宅では水漏れが起きた場合、下層階に被害を及ぼすことがあります。

お願い ● 本体や周辺配管などから水漏れが生じた場合は、温水器専用止水栓を閉じ、電源ブレーカーまたは漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店へご連絡ください。

■タンクのお手入れ

①排水栓を約1～2分間開く
タンクの下部にたまった汚れを排水します。
排水ホッパーから排水があふれないように排水栓を調整してください。

②汚れがなくなったら排水栓を閉じる
汚れが多い場合は、数回繰り返します。

⚠警告
排水時はお湯に手を触れない（やけどの原因）

お願い ● タンクのお手入れを行うときは、同時に排水管（溝）のゴミつまりなども点検してください。ゴミなどで排水が流れにくい場合は、水漏れ事故防止のため据付工事店へご連絡ください。（有償）

故障かな?

こんなときは故障ではありません

■逃し弁の排水口からお湯が出ている
本体の「わき上げ中ランプ」が点灯しているとき(リモコンをご利用の場合は、リモコンの表示部に「わき上げ中」が表示されているとき)は、水をお湯にわき上げているので、体積が増えた分を逃し弁から排水しています。

■お湯が白く濁って見える
水中に溶け込んでいた空気が、蛇口を開けたときに細かい泡となって出てくる現象です。少し時間をおくと消えます。

■ヒーターにすぐに通電されない
給水水温が高い場合や温度設定が「低」のときは、夜間時間帯になってもすぐに通電しません。夜間時間帯が終了する時刻に合わせてわき上げを完了させます。(ピークシフト機能)

■お湯から油がでる、お湯が臭い
初めて使用するときは、配管工事のときの油や臭いがお湯に混ざって出る場合がありますが、しばらくすると消えます。臭いが気になる場合は、(P16)の手順によりタンク内の湯を入れかえてください。

■リモコンの時刻、タンク温度が表示されない
リモコン用の電源が配線されていない場合は、リモコンに時刻が表示されません。また、タンク温度表示スイッチを押してもタンク温度は表示されません。時刻やタンク温度表示を使用するためには、別途配線工事が必要となりますので、据付工事店へご連絡ください。

■設定したわき上げ温度までわき上がらない
以下のことを行うと、設定したわき上げ温度までわき上がらない場合があります。
①本体の「わき上げ中ランプ」が点灯しているとき(リモコンをご利用の場合は、リモコンの表示部に「わき上げ中」が表示されているとき)にお湯を使用した場合
②夜間時間帯にわき上げ湯温の設定をかえた場合
(「低」→「高」または「低」→「おまかせ」)
③給水水温が低く、残湯量が少ない場合
●給水水温…10℃以下　●残湯量……20L未満

■浴槽の水が青く見える
光の波長の関係や浴槽の色などによって浴槽の水が青く見えることがあります。また、配管(銅配管)から溶出したわずかな銅イオンによって浴槽や洗面部材などが青くなることがありますが異常ではありません。

■お湯を使っていないのに残湯量表示が消える
自然放熱などで、タンク内のお湯の温度が下がると、お湯を使わなくても表示が変わることがあります。(P8)

■お湯を使っていたら、水が出てきた
湯切れです。この温水器は、電気代の安い夜間時間帯にお湯をわかしてタンクにためておき、昼間に使うのが基本です。このため、1日に使用できるお湯の量は限りがあります。(P6)

リモコンにエラーが表示された場合の処置　リモコン(別売)をご利用のお客さま

表示	原因(症状)	処置
U 01	深夜電力が供給されていません。	電源ブレーカーと本体の漏電遮断器の電源レバーを「入」にしてください。 「入」にしても、2度、3度と「切」になる場合は、「切」のまま据付工事店(販売店)、または「三菱電機 修理窓口」(P22)へご連絡ください。
その他の表示 (E 00 など)	温水器の異常です。	電源ブレーカーと本体の漏電遮断器の電源レバーを「切」にして据付工事店(販売店)または「三菱電機 修理窓口」(P22)へご連絡ください。

※本体の「わき上げ中ランプ」が点滅している場合は温水器の異常ですので、据付工事店(販売店)へご連絡ください。

故障かな?と思ったら

症状	原因	処置
お湯が出ない お湯の出が悪い	温水器専用止水栓が閉じている	閉じていれば開いてください。
	断水している(蛇口から水がでますか?)	断水が終るまで待ってください。
	凍結防止をしている	「少量の水を流し続ける方法」や「水抜きによる方法」で凍結防止をしている場合はお湯を使用できません。(P17)
	配管が凍結している	凍結していた場合は、温水器専用止水栓を閉じて据付工事店(販売店)へご連絡ください。

症　状		原　因	処　置
お湯がわかない お湯が足りない		電源ブレーカーが「切」になっている	「切」になっている場合は、「入」にしてください。
		本体の漏電遮断器の電源レバーが「切」になっている	「切」になっている場合は、「入」にしてください。 2度、3度と「切」になる場合は、「切」のまま据付工事店（販売店）へご連絡ください。
		本体の「わき上げ中ランプ」が点灯していないときに、逃し弁の排水口からお湯（水）がでている	逃し弁の点検を行なってください。（P19） 逃し弁が正常でもお湯が出ている場合は、減圧弁や缶体保護弁の故障、または、逆流防止機能のない湯水混合栓からの回り込みが考えられますので据付工事店（販売店）へご連絡ください。
		本体の「わき上げ中ランプ」が点灯しているときに、お湯をたくさん使用した（特に夜間時間帯）	翌日まで待ってください。
		いつもに比べてお湯をたくさん使用した	翌日まで待ってください。 翌日の使用湯量が多くなると予測できるときは、あらかじめわき上げ温度の設定を上げてください。（P12）
	リモコン（別売）をご利用のお客さま	リモコンの時刻表示部が点滅している	時刻を設定してください（P10）
		わき上げ温度設定が低い	「低」の場合は「おまかせ」または「高」へ設定を変えてください。（P12）
		リモコンの停止日数が表示されている	停止日数を解除して、わき増しを利用してください。（P13）
		リモコンに「わき上げ中」が表示されていないときに、逃し弁の排水口から、お湯（水）が出ている	逃し弁の点検を行なってください。（P19） 逃し弁が正常でもお湯が出ている場合は、減圧弁や缶体保護弁の故障、または、逆流防止機能のない湯水混合栓からの回り込みが考えられますので据付工事店（販売店）へご連絡ください。
		リモコンに「わき上げ中」が表示されているときにお湯をたくさん使用した	深夜電力でご契約のお客さまは、翌日まで待ってください。 時間帯別電灯でご契約のお客さまはわき増し（P13）を利用してください。
		いつもに比べてお湯をたくさん使用した	
本体の「わき上げ中ランプ」が点滅している		温水器の異常です。	据付工事店（販売店）へご連絡ください。
缶体保護弁排水口から水が出ている		逃し弁、減圧弁または缶体保護弁の故障です。	逃し弁の点検を行なってください。（P19） 逃し弁が正常でもお湯が出ている場合は、減圧弁や缶体保護弁の故障、または、逆流防止機能のない湯水混合栓からの回り込みが考えられますので据付工事店（販売店）へご連絡ください。
浴槽や洗面器等に青い線がつく		湯垢と銅配管等から溶出した銅イオンが反応して不溶性の青い銅石けんが付着したものです。	台所用の油汚れ専用の洗剤をスポンジにつけてこすれば除去できます。こまめな清掃により湯垢がつかないようにすれば防止できます。

リモコン（別売）をご利用のお客さま

症　状	原　因	処　置
わき増しの設定ができない	電力制度の契約が「深夜電力」契約になっている	わき増しを利用できません。 電力制度の契約については電力会社へご相談ください。

上記にしたがって処置をしても、なお異常がある場合は、お買い上げの販売店またはお近くの「三菱電機　修理窓口」（P22）へご相談ください。

こんなとき

アフターサービス

■保証書（添付）

- 保証書は、必ず「お買上げ日、据付工事店名（販売店名）」などの記入をお確かめのうえ、据付工事店からお受け取りください。内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。（取扱説明書、据付工事説明書なども保証書と一緒に保管してください。）
- 据付工事説明書（別添付）で指定されていない別売品を用いて使用した場合、故障が生じたときには責任を負いかねます。

保証期間…お買上げ日から2年間です。ただし、タンクは5年間、発熱体（ヒーター）は3年間です。

■補修用性能部品の保有期間

- この製品の補修用性能部品を製造打切り後10年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

- お買上げの販売店かお近くの「三菱電機　修理窓口・ご相談窓口」（右一覧表）へご相談ください。

■修理を依頼されるときは

- 「故障かな？」（P20）にしたがってお調べください。なお不具合がある場合は、電源を「切」にしてから、据付工事店（販売店）にご連絡ください。
- 保証期間中は
  修理に際しましては、保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって据付工事店（販売店）が修理させていただきます。
- 保証期間が過ぎているときは
  修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
- 修理料金は
  技術料＋部品代（＋出張料）などで構成されています。
- ご連絡いただきたい内容

1.品名　:三菱 電気温水器
2.形名　:本体正面に表示してあります。（P7）
3.お買上げ日 :年月日
4.故障の状況 :できるだけ具体的に
5.お名前・ご住所（付近の目印なども）・電話番号・訪問希望日

三菱電機 修理窓口・ご相談窓口のご案内
（家電品）

修理・取扱いのご相談は
まずお買上げの販売店へ

転居や贈答品などでお買上げの販売店へ
ご依頼できない場合は

修理のお問合わせは → 修理窓口へ
その他のお問合わせは → ご相談窓口へ

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

1. お問合わせ（ご依頼）いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様よりご提供いただいた個人情報は、本目的並びに製品品質・サービス品質の改善・製品情報のお知らせに利用します。
2. 上記利用目的のために、お問合わせ（ご依頼）内容の記録を残すことがあります。
3. あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示する事はありません。
   ①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。
   ②法令等の定める規定に基づく場合。
4. 個人情報に関するご相談は、お問合せをいただきました窓口にご連絡ください。

修理窓口　電話受付：365日24時間

北海道地区

地区	電話番号	住所	地区	電話番号	住所
札幌	(011) 890-7520	札幌市厚別区大谷地東 2-1-18	帯広	(0155) 35-3111	帯広市西15条南 14-1
旭川	(0166) 26-5580	旭川市曙1条 8-1-4	苫小牧	(0144) 55-1114	苫小牧市明野新町 2-1-18
北見	(0157) 25-7045	北見市並木町 500-5	小樽	(0134) 33-3380	小樽市緑 2-28-22
釧路	(0154) 24-1355	釧路市喜多町 2-25	函館	(0138) 49-0345	函館市西桔梗町 589-57

KO5B

修理窓口　電話受付：365日24時間

東北地区

青森	(017) 773-8381	青森市大字野木字野尻 37-184
八戸	(0178) 28-8544	八戸市大字長苗代字下亀子谷地 6-8
盛岡	(019) 637-7454	盛岡市羽場13地割 30-11
水沢	(0197) 25-4511	水沢市卸町 2-3
仙台	(022) 238-1773	仙台市若林区大和町2-18-23
気仙沼	(0226) 23-8485	気仙沼市田中前 2-9-2
石巻	(0225) 95-9111	石巻市門脇字四番谷地 16-268
古川	(0229) 24-3595	古川市米袋字大窪 25-1
秋田	(018) 865-4471	秋田市八橋三和町 19-36
横手	(0182) 32-1785	横手市卸町 3-2
大館	(0186) 42-2781	大館市餅田 2-5-44
山形	(023) 624-0018	山形市大野目 2-1-21
鶴岡	(0235) 24-6161	鶴岡市上畑町 5-4
郡山	(024) 959-6543	郡山市喜久田町卸 1-76-1
会津	(0242) 27-4426	会津若松市天寧寺町 3-7
原町	(0244) 24-2842	原町市桜井町 1-173
いわき	(0246) 26-1822	いわき市小島町 1-2-2

関西・東海・北陸・中国・四国地区

大阪府・奈良県・和歌山県・兵庫県
京都府・滋賀県・愛知県・三重県・岐阜県
長野県（飯田地区）・石川県・富山県
福井県・広島県・山口県・島根県・鳥取県
岡山県・香川県・徳島県・高知県・愛媛県

フロントセンター関西
大阪市北区大淀中 1-4-13

フリーダイヤル
0120-56-8634

通常電話番号（携帯電話対応）
(06) 6454-3901

FAX
(06) 6454-3900

インターネット
http://www.melsc.co.jp

関東・甲信越地区

東京都・神奈川県・千葉県
茨城県・埼玉県・栃木県・群馬県・山梨県
長野県（飯田地区除く）・新潟県・静岡県

フロントセンター東京
東京都世田谷区池尻 3-10-3

フリーダイヤル
0120-56-8634

通常電話番号（携帯電話対応）
(03) 3424-1111

FAX
(03) 3424-1115

インターネット
http://www.melsc.co.jp

九州地区

福岡	(092) 412-5333	福岡市博多区東那珂 3-1-21
北九州	(093) 653-1231	北九州市八幡東区昭和 2-5-25
佐賀・久留米	(0942) 45-2661	久留米市東合川新町 7-20
唐津	(0955) 72-1337	唐津市東城内 6-50
長崎	(095) 834-1116	長崎市丸尾町 4-4
佐世保	(0956) 30-7740	佐世保市木原町 155-1
熊本	(096) 380-0211	熊本市石原 1-10-35
八代	(0965) 33-5173	八代市緑町 13-1
大分	(097) 558-8803	大分市向原西 1-8-1
宮崎	(0985) 56-4900	宮崎市大字赤江字飛江田150-1
延岡	(0982) 21-3540	延岡市惣領町 25-5
鹿児島	(099) 260-2421	鹿児島市卸本町 7-17
沖縄	(098) 898-3333	宜野湾市大山 7-12-1

ご相談窓口

当社家電品の購入・取扱い方法・その他ご不明な点は

三菱電機お客さま相談センター

〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3

受付時間 365日 24時間

全国どこからでも おかけいただけるフリーコール
0120-139-365（無料）
いつも サンキュー 365日

通常電話番号（携帯電話対応）**03-3414-9655**
FAX **03-3413-4049**

ご相談対応　平　日　9：00〜19：00
　　　　　　土・日・祝　9：00〜17：00
上記以外の時間は受付のみ可能です。

所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承願います。

K05B

こんなとき

仕様

形名		SRG-3058M	SRG-3758	SRG-3758M	SRG-4658	SRG-4658SL	SRG-4658M	SRG-5558
適用電力制度		深夜電力通電制御型／時間帯別電灯対応通電制御型						
設置場所		屋内・屋外						
タンク容量		0.30m^3（300L）	0.37m^3（370L）		0.46m^3（460L）			0.55m^3（550L）
定格電圧	時間帯別電灯契約時	単相200V						
	深夜電力契約時	深夜電力単相200V（＋昼間電力単相100V）注						
定格消費電力	最大消費電力	約3.408kW	約4.408kW		約5.408kW			約6.408kW
	発熱体	3.4kW	4.4kW		5.4kW			6.4kW
	制御用	約5W（通常時）、約8W（最大時）						
タンクわき上げ温度		約75℃〜約85℃						
標準消費電力量※		約26kWh/日	約32kWh/日	約32kWh/日	約39kWh/日	約39kWh/日	約39kWh/日	約47kWh/日
外形寸法	高さ	1559mm	1673mm	1783mm	1715mm	2013mm	1825mm	1996mm
	外径	φ660	φ660	φ660	φ720	φ660	φ720	φ720
	奥行	731mm	731mm	731mm	791mm	731mm	791mm	791mm
製品質量	本体	約45kg	約48kg	約51kg	約54kg	約57kg	約57kg	約62kg
	満水時	約355kg	約418kg	約421kg	約514kg	約517kg	約517kg	約612kg
最高使用圧力		100kPa						
安全装置		漏電遮断器、温度過昇防止器、缶体保護弁						
リモコン〈別売〉形名：RMC-8		縦 132mm　横 140mm　厚さ 22mm						

※標準消費電力量は、わき上げ温度85℃、給水温度15℃の条件でタンク内全量を1回わき上げたときの値です。

注.「深夜電力制御型」として別売リモコンをご使用になるときに、リモコン用電源として単相100Vの配線工事がされていない場合は、別売リモコンの「時刻表示」「湯温表示」「バックライト」の機能を使用できません。

愛情点検

★長年ご使用の温水器の点検を！　●この製品の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後10年です。

こんな症状はありませんか		ご使用中止	
	●設置場所が濡れている。 ●お湯が早くなくなる。 ●時々漏電遮断器がはたらく。 ●その他の異常や故障がある。	▶	故障や事故防止のため、電源ブレーカー及び本体の漏電遮断器を切り、温水器専用止水栓を閉じてから、据付工事店に点検・修理（有料）をご相談ください。

製品形名〈製造番号〉	据付工事店（販売店）の店名・住所・電話番号
SRG-　　　　〈　　　　　　　〉	
お買上げ日	
年　　月　　日	

点検・修理時の覚え書きとしてご使用ください。

三菱電機株式会社

群馬製作所　〒370-0492 群馬県太田市岩松町800

電話番号　0276-52-1111（代表）

T962Z224H01〈2006-02〉